

第 230 回 日本知能情報ファジィ学会 理事会議事録 (第 15 期, 第 8 回)

日時：2018 年 5 月 19 日 (土) 12:00~17:00

場所：関西大学・千里山キャンパス・学術フロンティアコア 3F 会議室

<http://www.kansai-u.ac.jp/global/guide/mapsenri.html>

出席者 (敬称略)：林 (会長), 乾口 (副会長), 櫻井 (会誌), 本多 (事業・研究推進), 堀尾 (財務・会計), 井田 (規程・選奨), 能島 (広報), 中島 (特任・電子化データベース), 前田 (特任・資料アーカイブズ), 堀口 (事業監事), 広兼 (総務)

欠席者 (敬称略)：藤吉 (副会長), 橋山 (大会デザイン), 工藤 (出版・他学会連携), 金久保 (財務・会計監事)

【審 議】

1. 前回議事録の確認 (資料 230-0 : 広兼, ML 審議 5/2 承認)

- ・資料 230-0 に基づき, 前回議事録の内容について説明があった.
- ・議事録の内容に疑義等ある場合は, 5 月 26 日までに総務担当理事へ連絡することとした.
- ・その後, 意見に基づき修正したうえで, HP へ公開することとした.
- ・「ソフトロボティクス」は「ソフトロボティックス」に修正することとした.

2. 横幹連合の常置委員会委員の募集について (資料 230-2-1, 2, 3 : 広兼)

- ・資料 230-2-1, 2, 3 に基づき, 横幹連合の常置委員会委員の募集について説明があった.
- ・この件, SOFT-ML に流して希望者を募ったところ, 学会員 1 名から, 「広報・出版委員会」または「学術・国際委員会」のどちらかで貢献したいとの申し込みがあったことが報告された.
- ・希望された方を, 希望する委員会とともに, 横幹連合事務局に連絡することとした.

3. FSS2018・ザデー先生追悼セッションについて (資料 230-3 : 林)

- ・資料 230-3 に基づき, FSS2018 でのザデー先生追悼セッションについて説明があった.
- ・セッション名は, 「Prof. L. A. Zadeh 追悼企画・ソフトコンピューティングへの期待」とすることとした.
- ・特別講演者は, 菅野先生にお願いすることとした.
- ・ショートディスカッション「ソフトコンピューティングへの期待」の講演者案について説明された.
- ・候補者の優先順位は提案通り了承され, 優先順位上位から講演依頼をすることとした. もし, 講演受諾者が少ない場合は, 改めてメール審議することとした.
- ・講演者に対して, 参加費免除, 講演料を支給し, 旅費の実費分は本人に確認することとした.
- ・菅野先生に対しては, 宿泊・旅費, 講演料を支給することとした. なお, 参加費は菅野先生が名誉会員であるので, 元々無料であることを確認した.
- ・ビール配布は, 会場の担当者に可能性を確認することとした.

4. FSS2018・理事会企画について（資料 230-4：林）

- ・資料 230-4 に基づき、FSS2018 での理事会関連企画について説明があった。
- ・「ザデー先生の偲ぶ会」のビデオを流すことは取りやめとした。
- ・休憩室等でスペースが取れるのなら、写真を飾るとともに、関連資料（偲ぶ会、学会誌等）を閲覧用として置いておくこととした。
- ・懇親会で、「資料アーカイブズ」や「SOFT-CR 連携ファジィ学問塾」の広報を実施する方向で FSS2018 実行委員会に依頼することとした。

5. プライバシーポリシーについて（資料 230-6：能島）

- ・資料 230-6 に基づき、プライバシーポリシーについて説明があった。
- ・SNS のプライバシーポリシーは廃止し、会員情報管理システムの個人情報保護方針を修正して、現在の学会ウェブページに上書きして、学会ウェブトップページからリンクを貼り公開することが提案された。
- ・公開する際は、個人情報保護方針の 1 行目「別途定められた当協会個人情報保護規定を順守し」という文言は他学会の表記を参考に修正を加えることとした。
- ・次年度の総会で審議する方向で取りまとめていくことを確認した。その際、個人情報保護法以外の項目については、他学会の状況を確認して修正を加えていくこととした。

6. 総会用資料（パワーポイント資料）の準備（資料 230-7：本多）

- ・資料 230-7 に基づき、総会用（パワーポイント）資料について説明があった。
- ・総会全体の司会進行は、総務担当理事が実施することを確認した。
- ・総会の次第について確認した。
- ・会員種別については、他学会も確認の上、規程については今後検討を継続することとした。
- ・今年度の総会では、定款や規程に関する決議事項はなしとした。
- ・学会誌編集委員会の事業計画については、学会誌編集担当理事が説明を担当して、学会誌の A4 化と論文の一体化を入れておくこととした。
- ・資料アーカイブズ委員会の事業計画については、資料アーカイブズ担当理事が説明を担当することとした。
- ・各報告の担当者を確認した。
- ・総会資料は、例年通り、HP に掲載して配布用の印刷は配布しないこととした。

7. H29 事業報告について（資料 230-8：本多）

- ・資料 230-8 に基づき、H29 年度の事業報告について説明があった。
- ・評議会事項の評議員名簿については、出欠を確認の上、最終的に所属などの修正を加えるが、総会には間に合わない可能性があることを確認した。
- ・大会事業委員会事項については、過去を参考に本多理事が修正を加えることとした。
- ・本部事項の理事会に、第 229 回、230 回、231 回の理事会を追記することとした。
- ・評議会事項の「評議委員長」は「評議員長」に修正することとした。
- ・細かい標記について、修正点の指摘があり、修正することとした。

8. H30 事業計画について（資料 230-9：本多）

- ・資料 230-9 に基づき、H30 年度の事業計画について説明があった。
- ・評議会事項の評議員名簿については、出欠を確認の上、最終的に所属などの修正を加えるが、総会には間に合わない可能性があることを確認した。

9. SCIS & ISIS プラットフォーム移行に関わる手続きについて（資料 230-10-1, 2, 3：本多）

- ・資料 230-10-1, 2, 3 に基づき、SCIS & ISIS プラットフォーム移行について説明があった。
- ・ID およびパスワードは、事務局に確認することで可能であることを確認した。
- ・J-Stage の廃止手続きは、古い雑誌（2002 年、2004 年）を登録した後で実施することとした。移行手続きをしばらく待っていただくことで交渉することとした。

10. 資料アーカイブズの今年度方針について（資料 230-11-1, 2：前田）

- ・資料 230-11 に基づき、資料アーカイブズの今年度の方針について説明があった。
- ・電子化作業に関してアルバイト 1 名を充てることが了承された。アルバイトの申請書を作成することとした。
- ・PDF スキャナは、当面、研究室にあるものを利用していくこととした。
- ・3 大雑誌以外の保管場所については、当面、Dropbox に仮置きしていくこととした。
- ・公開方法は、会員については完全無償、非会員については可能な限り無償、という方向で検討することを確認した。
- ・資料提供依頼については、お願いのパンフレット（資料 230-11-2）を、学会 HP、学会誌、総会、FSS2018 など配布して、資料提供の依頼を積極的に実施していくこととした。
- ・シニア世代研究会への参加依頼と資料提供の依頼とは別の資料として作成することとした。

11. 特別会員内規について（資料 230-12：乾口）

- ・資料 230-12 に基づき、特別会員の内規案について説明があった。
- ・変更があった場合のみ申請する形で内規案を作成していることが説明された。
- ・申請があった場合は理事会の審議を経て決定する旨を追記することとした。
- ・ホームページの記載に関して、「毎年 12 月～翌年 3 月まで…」の箇所は「毎年 12 月～翌年 3 月末まで…」に修正することとした。
- ・規程として公表する箇所については、他の会員規程も含めて、今後検討していくこととした。

12. 横幹連合 2018 年度会費の支払について（資料 230-13：広兼）

- ・資料 230-13 に基づき、横幹連合 2018 年度会費の請求額について説明があった。
- ・例年通り、請求書に基づき会費を支払うことが了承された。
- ・横幹連合への支払いについては、総務担当理事が事務局に依頼することとした。

13. 学会ウェブサーバーについて（資料 230-14：能島）

- ・資料 230-14 に基づき、学会ウェブサーバーについて説明があった。

- ・ MOMO'S との契約上、「契約終了後は、現在の学会ウェブサーバーのデータを第 3 者に譲渡・移転することはできない」ことより、契約を終了後の負担が大きいことを確認した。
- ・ MOMO'S と契約し、学会ウェブが刷新されてから、2 年弱しか経過してなく、しばらくは契約を継続していくこととした。
- ・ 当面は、「仮想サーバーを立てない方法」、「支部等のサーバー利用に関する交通整理」など、性能面・容量面での検討を加えた後で、サーバーの増強を検討していくこととした。
- ・ 学会サーバーの利用ルールを次々回以降の理事会にて検討していくこととした。

14. その他

- ・ 決算関連資料について会計担当理事より説明があった。
- ・ SCIS&ISIS2016 の黒字額の半額を事業決算に繰り入れた場合でも、多額の赤字になっていることが報告された。
- ・ 別刷・WEB 掲載収入が特に減少していることが確認された。
- ・ SCIS&ISIS は隔年開催なので、開催年度と次年度の決算にそれぞれ黒字額の半額を計上することを確認した。
- ・ 30 年度予算案についてはメール審議か総会直前の次回理事会にて審議することとした。

【報告】

1. IFSA-SCIS2017 の決算報告について（資料 230-1-1, 2 : 林）

- ・ 資料 230-1-1, 2 に基づき、IFSA-SCIS2017 の決算書が報告された。
- ・ 最終的に、IFSA への返金 50 万円、SOFT へ次期開催基金として約 125 万円を分配したことが報告された。

2. 大会デザイン委員会について（資料なし : 林）

- ・ 大会デザイン委員会の現状について報告された。
- ・ 今後は、必要に際して星野先生にオブザーバとして理事会に出席をお願いすることで了解が得られたことが報告された。

3. 特別会員について（資料なし : 乾口, ML 審議 5/1）

- ・ 特別会員の申請の取り扱いについて報告された。
- ・ メール審議のとおり、今回は特別会員として受理したことが報告された。

4. 会誌発送方法の変更について（資料なし : 櫻井, ML 審議 5/12 承認）

- ・ 会誌発送方法の変更について報告された。
- ・ メール審議のとおり、「A 案 : 現在の発送業者でゆうメールを利用する」方法で、学会誌を発送することが報告された。

5. 名古屋大学大学院工学研究科共催依頼について（資料 230-5 : 林）

- ・ 資料 230-5 に基づき、FSS2018 の名古屋大学大学院工学研究科との共催について報告された。

- ・名古屋大学大学院工学研究科に共催依頼を提出し、共催で進めることが了承されたことが報告された。

6. その他

- ・次回の理事会は、6月2日（土）11:00～14:00で、関西大学・高槻ミュージックキャンパス・西館4階M401において開催することが報告された。
- ・次回の理事会終了後、14:00～15:30の予定で第29回総会、15:30～16:30の予定で評議会を開催することを確認した。

以上